

SAPPORO

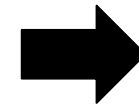
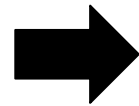
2025年度第16回 定例市長記者会見

令和8年2月13日（金曜日）

札幌市

円山動物園における電子チケットとデジタルマップの導入について①

■電子チケットについて



①公式サイトから専用サイトにアクセスし、チケット購入

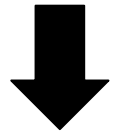
②入園用二次元コードを受領

③現地で提示して入園

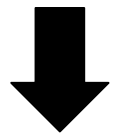
円山動物園における電子チケットとデジタルマップの導入について②

■デジタルマップについて

- ① 園HPからアクセス
または、園内に掲示の
二次元コードを読み取る



- ② 動物やレストランを検索



- ③ 示された案内により現地へ



円山動物園における電子チケットとデジタルマップの導入について③

■利用開始日

3月2日（月）～

■対応言語

日本語、英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語など

- ・電子チケット：17の国と地域の言語、
- ・デジタルマップ：11の国と地域の言語

■電子チケットの決済手段

- ・クレジットカード
(V i s a、M a s t e r c a r d®、J C B等)
- ・キャッシュレス決済サービス
(P a y P a y、A l i p a y、W e C h a t P a y等)

●円山動物園における電子チケットとデジタルマップの導入について

円山動物園では、来園者の利便性向上および園内周遊の快適化を図るため、「電子チケット」および「デジタルマップ」のサービスを、2026年3月2日から導入します。

これまで課題となっていた繁忙期の入園待ち列や、複雑な園内ルートのご案内不足をデジタル技術の活用により解決するとともに、多言語対応を強化することで、増加するインバウンド（訪日外国人観光客）の皆さまにも快適にご利用いただける環境を整備します。

今後も多くの方が利用しやすい動物園となるよう、サービス向上に取り組んでまいります。

1 電子チケットの導入について

(1) 経緯・目的

ゴールデンウィークなどの繁忙期におけるチケット購入のための行列解消やキャッシュレス決済ニーズへの対応を目的として導入するもの。窓口に並ばずに入園券を購入でき、スマートフォン等の二次元コードを提示するだけでスムーズな入園が可能となる。

(2) 利用開始日：2026年3月2日（月）

(3) 利用方法・販売場所

円山動物園公式ウェブサイト等から専用販売サイトにアクセスし、券種・枚数を選択して決済を行う。発行された「入園用二次元コード」を入園ゲート（正門・西門）で提示して入園する。

①円山動物園公式ウェブサイト（<https://www.city.sapporo.jp/zoo/>）

②旅行予約サイト「KKday」（<https://kkday.me/YB59d>）

(4) 主な特徴

①多様な決済手段への対応

主要クレジットカード(Visa、Mastercard®、JCB等)に加え、「PayPay、Alipay、WeChat Pay」等のキャッシュレス決済サービスに対応。

②多言語対応

販売サイトは17の国と地域の言語（日本語、英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語等）に対応。

(5) 対象券種

一般券、高校生券(入園時に生徒手帳等の提示が必要)、団体券、年間パスポート
※減免対象者・中学生以下（無料）は、従来通り窓口対応

<参考：入園券のWeb販売実施体制と役割>

円山動物園	・ 動物園の運営およびフィールドの提供 ・ 電子チケット導入に係る環境整備（ゲート対応等） ・ 公式ウェブサイト等での周知・広報
株式会社KKDAY JAPAN （受託事業者）	・ 電子チケット販売システムの提供および保守運用 ・ 多言語販売サイトの構築・運営 ・ カスタマーサポート（電話・メール・チャット／多言語対応） ・ インバウンド向けプロモーションの実施

2 デジタルマップの導入について

(1) 経緯・目的

現在地と目的地を把握しづらい従来の紙媒体マップの課題を解消するとともに、ペーパーレス化による環境負荷低減を図ることを目的に導入するもの。GPS機能によるナビゲーションや多言語対応により、来園者をスムーズに案内することが可能となる。

※紙媒体の園内マップについては、現在の5種のうち、日本語・英語版は発行部数を133,000部から5割程度削減し、中国語（簡体字・繁体字）・韓国語版は廃止。

(2) 利用開始日：2026年3月2日（月）

(3) 利用方法

スマートフォンやタブレットから、円山動物園公式ホームページにアクセス、または園内に掲示している二次元コードを読み取ることで利用可能（アプリのダウンロードは不要）。

(4) 主な機能・特徴

①リアルタイムGPSナビゲーション

現在地を地図上に表示し、目的の動物舎やレストラン、トイレ等への最短ルートを案内。

②多言語対応

11の国と地域の言語（日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、スペイン語、フランス語、ドイツ語）に対応。

③イベント情報の案内

当日の動物ガイドやイベントスケジュールをマップ上で案内。



▲デジタルマップ画面

【問い合わせ先】

（入園券のWeb販売に関すること）

環境局円山動物園経営管理課 木田・伊藤 電話：621-1426

（デジタルマップに関すること）

環境局円山動物園保全・教育推進課 前野・石田 電話：621-1426